



秋田県総合教育センター

総合教育センターだより

第97号

平成19年 3月28日

発行 編集委員会

● 約500名が参加！「星の観察教室」



(受付、総務班です)

星の観察では
とても感激
しました。



(始まるよー！)

プラネタリウムは
本当の星
みたいでした。

夏休みの自由
研究用にちょうど
よかった。



(星座早見盤できたよー！)



(木星がはっきり見えた！見えたんです！)



(手作り望遠鏡を持参して協力
してくださった方もいます。)

8月16・17日の2日間夕方5時から星の観察教室が行われました。星座早見盤の製作、望遠鏡による星の観測、プラネタリウム室での星座の学習を行いました。多少雲が広がる場面がありましたが、西の空に輝く木星を観察することができ、参加者の歓声が聞こえてきました。



(家族で星を見ると・・・)

● 教職10年経験者研修のイブニングセミナー



今年度から、センターの10年研修で「イブニングセミナー」を開催。センターの施設の活用や宿泊ならではのミニ講座などで、教員として、知識や感覚、教養などをほんの少しでも広げることができればと実施されたのですが、受講者の大半が「良かった」と評価しています。その一部を紹介します。

他教科に取り込めるものがたくさんあり勉強になりました。このような機会がもっと増えるといいと思います。



(「表現力向上セミナーです」)

中学校10年研
選択セミナー

←美術科の様子

家庭科の様子→



(「点検、先生の食生活」です)

自分の食生活を見直すよい機会となった。家庭科を担当しているので、授業でも活用していきます。

● 指導主事が出前講座！「生徒指導学校支援講座」



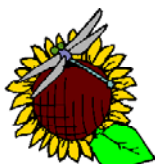
<目的>

生徒指導にかかわる校内研修会等(近隣の学校との合同研修会も含む)に参加し、学校が個別に抱える生徒指導上の諸課題の解決に向けた取り組みを支援する。
(総合教育センター要覧P11より)



暑さで汗をかいた分、私たち指導主事も吸収するものが沢山ありました。

この「生徒指導学校支援講座」は生徒指導上の問題があるから、という意味ではなく、職員や子ども同士のかかわり方の研修である「人間関係づくり」、生徒や保護者への対応研修としての「教育相談の技法」等、生徒指導面の様々なテーマを設定し、指導主事がセンターで行っている講座の内容の一部を学校に出向いて実施しています。もちろん、不登校や問題行動等へも対応しています。



前半の実技体験、後半の理論と組み合わせもよく、充実した内容であった。



(8月24日大館東館小学校)



7・8月の総合教育センター



生徒指導総合研修講座

B講座 7/3・4

不登校・いじめをはじめとする生徒指導上の諸問題にリーダーとして対応するために、必要な理論及び学校の課題に応じた実践の在り方等について、年間8日間の講座を行っています。

事例への対応Ⅲ
本人、保護者への援助

本人、保護者の困っていることの確認

本人、保護者などの不登校の考え方の把握

高等学校の不登校
学校をやめたいという子どもに

- ① 壁になる人がいるか
- ② やめてから後悔する現実

(プレゼン資料より)

グループで意見を出し合えたことが有意義だった。話しやすい雰囲気をつくるための手法はとても参考になりました。さすがと思いました。

話しの内容が分かりやすくて聞きやすかった。保護者との対応で学ぶべきところが多かった。

はじめて出会うLD・ADHD・高機能自閉症児等への理解と支援

C講座 7/31



東京都杉並区中瀬中学校通級指導教室担任の月森久江先生から「学校、学級、授業に生かす支援の工夫」について、障害の理解、深刻な二次障害、教育相談的対応、校内支援体制づくりの視点で具体的に学ぶことができました。定員40名に97名が申し込み、関心が高まってきていることを痛感しました。

特別支援教育がすべての子どもの個に応じる支援の基本であることを実感しました。

小学校教職10年経験者研修講座Ⅳ期

A講座 8/2

受講者が選択した各教科ごとの講義・協議の後、本県小学校学習状況調査の現状から何を大切にすべきか、という視点で国語・社会・算数・理科のポイントとなる部分が解説されました。



学力向上が叫ばれる背景がよく分かった。今日示された改善策をヒントに改善に向けて取り組んでいきたい。

(理科の実験を通して)

各教科の日常の指導のポイントについて指導していただき、大変勉強になった。2学期には今年度の学習状況調査の報告書を受け、すぐに対応したい。

救急に役立つ応急手当

B講座 7/6

児童生徒の突然の事故や病気などに際し、迅速に応急手当(心肺蘇生法等)ができるように、訓練用モデル「アンブマン」を使って実習しました。



日々、第一線で活躍されている消防署の方のお話は大変参考になりました。



AED(自動体外式除細動器)の実習をしたことがなかったので、今回使い方を覚えてよかった。

所内研修会

センター職員研修 7/19

能代養護学校教頭の佐藤幸美先生を講師に迎え、「危機予防に関する取り組み」について研修しました。

児童生徒を事故に遭わせないこと、そのために教師自身が危険を回避する方法を身につけておくことの重要性について、佐藤先生の軽快な話術や「目から鱗」の演習で、あっという間の1時間30分でした。

えっ！腕つかまれたのにそんな簡単にはずれる？



あれ？あれ？腕をつかんだのは私だったのにいつの間にか逆になってる！

小学校図画工作科実技研修講座

潟上市との連携事業 8/23



(午前：追分小の先生方「やったー！」「すごーい」)

今年度、2校の小学校が「図工」の実技研修会はなかなか持てないということで、センターを会場に、「描画の基礎」「造形あそびの基本」「彩色の基本」などの実技研修を行いました。感覚を鍛えた一日でした！

センターが立地している潟上市との連携事業の一環として、センターの指導主事が市内の小・中学校の授業研究にかかわる事業も行われています。



(午後：豊川小の先生方「へえー、こうするんだ」)

「センターだより」の発行が諸事情により予定より遅れましたことをお詫び申し上げます。